

QRコードを読み取っていただくとホームページを見ることができます。小値賀小情報を様々に発信中です!



小値賀っ子だより

小値賀町立小値賀小学校 QR



スマートフォンからはこちら



「島から日本一楽しい学校を」 令和4年6月1日 第3号(6月号) 校長 小川 広孝

感動は心の扉を開く

「感動は心の扉を開く」…椋鳩十さんの言葉です。感動をたくさんもらった運動会を振り返りながら、この言葉が浮かんできました。感動のあとは、一人一人の心の扉が開き、つながっていくものです。今月も、ますます仲良く元気な小値賀っ子が見られるものと期待しております。

繰り返しになりますが、5月29日(日)の運動会では、準備・後片付け・温かい御声援等、本当にありがとうございました。練習のときから感動場面をたくさん見てきた校長としては、本番では子供を信じ、期待して見守るのみでした。その期待に見事に応えてくれた子供たち。もう何も言うことはありませんでした。ただただ、「ありがとう」という気持ちでいっぱいでした。

運動会后、学校での子供たちの様子は、一回りも二回りもたくましくなったように見えます。それも、一人一人が、「感動!心を一つに熱くもり上がれ!」をみんなで達成した自信、練習を頑張りぬいた自信、負けても失敗してもあきらめずにやりきった自信、友達に応援してもらったことで湧いてきた自信、お家の人や先生方から励ましてもらって感じた自信など、たくさんの自信がついたからではないかと思っております。

今後も、小値賀小学校では、「子供に自信をつける教育」を推進してまいります。6月も、本校の教育活動に関しまして、皆様方の御支援と御協力をよろしくお願いいたします。



5・6年生。約3週間。本当に素晴らしかったです!ありがとう!



赤も白もたくさん入りましたね。



1・2年生。笑顔がまぶしかったです。楽しく踊れましたね。



裏面に続きます!



3・4年生もかわいいダンスを体いっぱい表現してくれました。魔法の絨毯も力いっぱい駆け抜けましたね。



5・6年生のソーラン節。学校に地域に、そして会場全体に元気と勇気と感動をもたらしてくれました！



思い起こせば、5月11日(水)の団結式で6年生の応援リーダーが、声高らかに、下級生に応援を教えている姿に、度肝を抜かれたのを思い出します。

あれから約3週間。本当に、毎日、全校の先頭に立って頑張ってくれました。閉会式での表彰では、勝ち負けではなく、これまでのプロセスを認めながら、声をかけさせてもらいました。今後も、全校児童への称賛・励ましを全職員で続けてまいります。

長崎っ子の心を見つめる教育週間 (6月27日～7月1日)

長崎県内全域で「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が実施されます。

小値賀小学校では、6月27日(月)～7月1日(金)までをその週間と位置づけ、学校を開放いたします。6月29日(水)には、全学級で道徳科の授業参観を予定しております。お忙しい中とは存じますが、御来校いただき、子供たちの学びに向かう様子をご覧いただければと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。なお、参観日以外の日でも、自由に参観していただいて構いません。ご都合のつかれるときに、お越しください。

小値賀小の授業では…

本校では「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」というテーマのもと、日々の授業づくりに取り組んでおります。

その中でも、特に「振り返り」の時間を大切にしようと職員で共通理解しているところです。

御来校の際には、子供たちが生き生きと学びに向かっている姿をご覧いただき、御家庭で励ましの言葉をお願いします。

